

# 森林林業技術センター

令和2年度

# 試験研究成果発表会

と き 令和2年 **12月17日(木)** 13:00～16:00

ところ **森林林業技術センター 講堂** (宍粟市山崎町五十波430)

定員36名 (先着順) 参加費無料

申込み〆切 12月14日 (裏面の参加申込書をFAXにて送信ください)

## 発表内容

■ **シカ害防除技術最前線～再造林はできるのか～** 主任研究員 小長井 信宏

これまでのシカ害防除の失敗の原因をひもとき、シカ侵入を防止できる防護柵の仕様や考え方、単木防除資材の選択方法などを検証し、シカ生息下で再造林を成功させるためのシカ害防除のノウハウを紹介します。

■ **シカに強い森づくりに向けて** 専門技術員 尾崎 真也

造林木のシカ被害対策として、シカ不嗜好性樹木の植栽が検討されています。そこで、シカの嗜好性が低いと考えられ、なおかつ、特用樹として現金収入が期待できる樹種の苗木を植栽し、その被食状況を調査しました。

■ **早生樹コウヨウザンの初期成長** 主任研究員 高山 勉

短伐期で収穫が可能といわれているコウヨウザン(中国・台湾原産、ヒノキ科)の植栽試験を昨年度から実施しています。宍粟市の植栽地ではスギの約1.7倍の樹高成長量となり、新しい造林樹種の一つとなる可能性があります。

■ **小面積皆伐地に植栽した広葉樹3種の初期5年間動態** 研究員 伊東 康人

クリ、ヤマザクラ、コナラの広葉樹3種を植栽した小面積皆伐後の人工林において、植栽木の成長及び生存に影響を及ぼす要因について明らかにし、広葉樹林化技術について考察します。

■ **割れや変形のないスギ心去り平角材の乾燥を目指して** 職員 藤本 千恵

製材工場へのアンケート調査により、表面割れや変形がなく、含水率20%以下であることが、乾燥では重視されていると分かりました。スギ心去り平角材を乾燥させた後、半年間養生し、変形量や割れの変化を追いました。

■ **スギLVLの可能性** 研究員 山田 範彦

強度性能の異なるスギロータリ単板を交互積層することにより、強度のばらつきを低減したLVLを開発しました。さらに同LVLの木口面を表裏とするボードに難燃薬剤を必要量注入し、不燃性能を有する木質材料を開発しました。



**FAX 0790-62-9390** 申込み〆切 12月14日(月)

兵庫県立農林水産技術総合センター 森林林業技術センター  
令和2年度 試験研究成果発表会

12/2改訂版

## 参加申込書

ご所属	ご職名	お名前	ご連絡先
			TEL: E-mail:
			TEL: E-mail:

### 参加申込みにおける注意事項

新型コロナウイルス感染症対策として、募集定員を**36名**に限定します（先着順）。  
**県内在住あるいは県内に勤務先がある方**に限りませす。  
申込みは原則**1所属あたり2名**までとさせていただきます。  
新型コロナウイルス感染拡大状況により、開催を中止する場合があります。

### 開催場所

#### 森林林業技術センター

〒671-2515

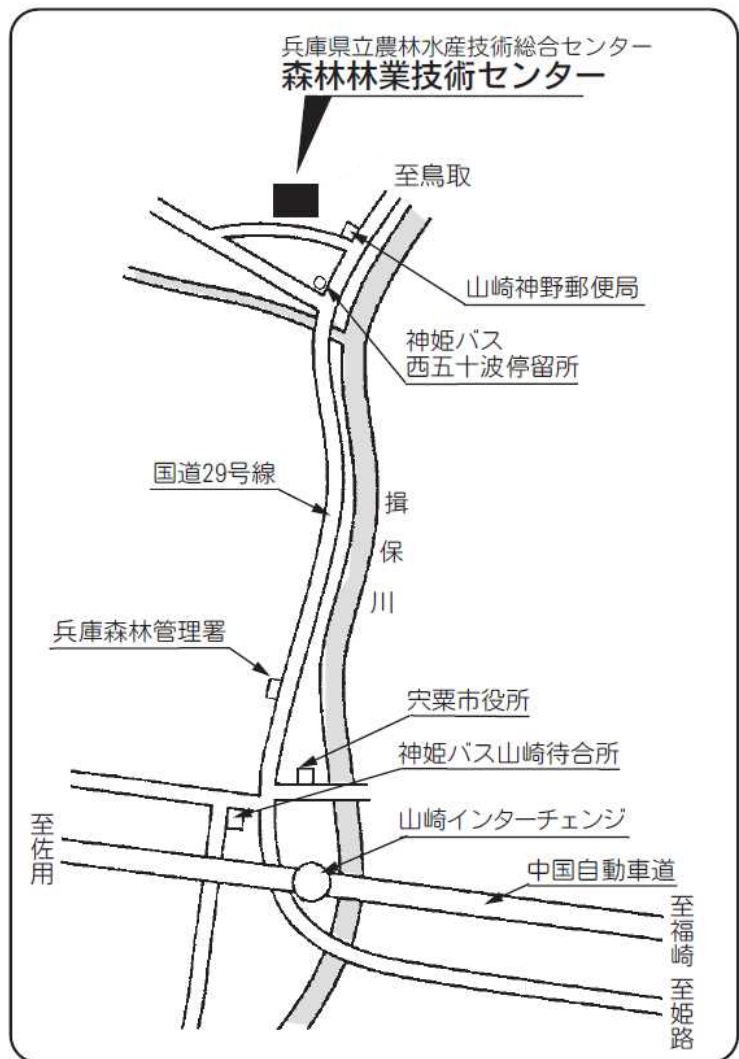
兵庫県宍粟市山崎町  
五十波430

TEL 0790-62-2118

中国自動車道山崎ICから約  
10分

### 開催のためのお願い

当日はマスク着用の上、発熱等の症状がある方、体調不良の方はご来場をご遠慮ください。  
入館する前に「兵庫県新型コロナ追跡システム」QRコードの読み取りを行って下さい。  
三密の防止、手指エタノール消毒にご協力をお願いします。



### お問い合わせ先

**TEL 0790-62-2118** FAX 0790-62-9390

兵庫県立農林水産技術総合センター 森林林業技術センター（永井、山瀬）